

クラスター	病理・病態系クラスター			
授業科目名	放射線診断学・実習			
担当者名	責任者	森 菜緒子	分担者	大谷 隆浩、松田 雅純、和田 優貴、笹嶋 素子、戸沢 智樹
単位数	1単位(選択)		配当年次	1～2年次
授業形態	講義		実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照
開講期間	科目履修登録終了後に受講者にメールで連絡します			
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者にメールで連絡します			
授業の概要・到達目標				
授業の目的:放射線診断の基本と臨床応用を理解することを目的とする。 授業の到達目標:標準化・最適化された撮像法と画像所見を理解し説明できる。				
授業の概要: 1. 放射線防護・管理 2.3. 中枢神経画像診断 4.5. 頭頸部画像診断 6.7. 体幹部画像診断 8.9 核医学の診断と治療 10. IVR				
授業計画				
	講 義 題 目 (講 義 内 容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕	
1	放射線防護・管理	和田 優貴	放射線医学講座 (カンファレンス ルーム)	
2	中枢神経画像診断	今野 素子		
3	中枢神経画像診断			
4	頭頸部画像診断	大谷 隆浩		
5	頭頸部画像診断			
6	体幹部画像診断	森 菜緒子		
7	体幹部画像診断			
8	核医学の診断と治療	松田 雅純		
9	核医学の診断と治療			
10	IVR	戸沢 智樹		
授業形態および成績の評価方法・基準				
講義室(研究室)での講義・実習30時間＋自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果、提出したレポートの内容を考慮して行う。				
問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)				
森 菜緒子(nmori@med.akita-u.ac.jp)				
その他特記事項				
履修に関する情報:社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献:特になし 自学自習時間における学習内容:到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。				